

# 屋代橋梁

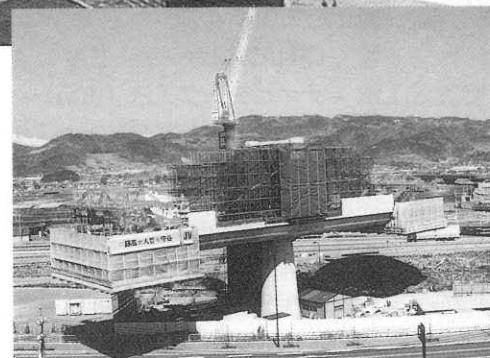
YASHIRO KYOURYOU

- 発注者：日本鉄道建設公団
- 橋梁形式：4径間連続エクストラードズド橋、3径間連続ラーメン橋、3径間連続エクストラードズド橋
- 設計者：日本構造橋梁研究所
- 橋長×幅員：340.0m×12.8m、156.0m×12.8m、200.0m×12.8m
- 施工者：銭高、大豊、守屋JV
- 着工・竣工年月：1993年11月～1995年11月
- 工事場所：長野県更埴市



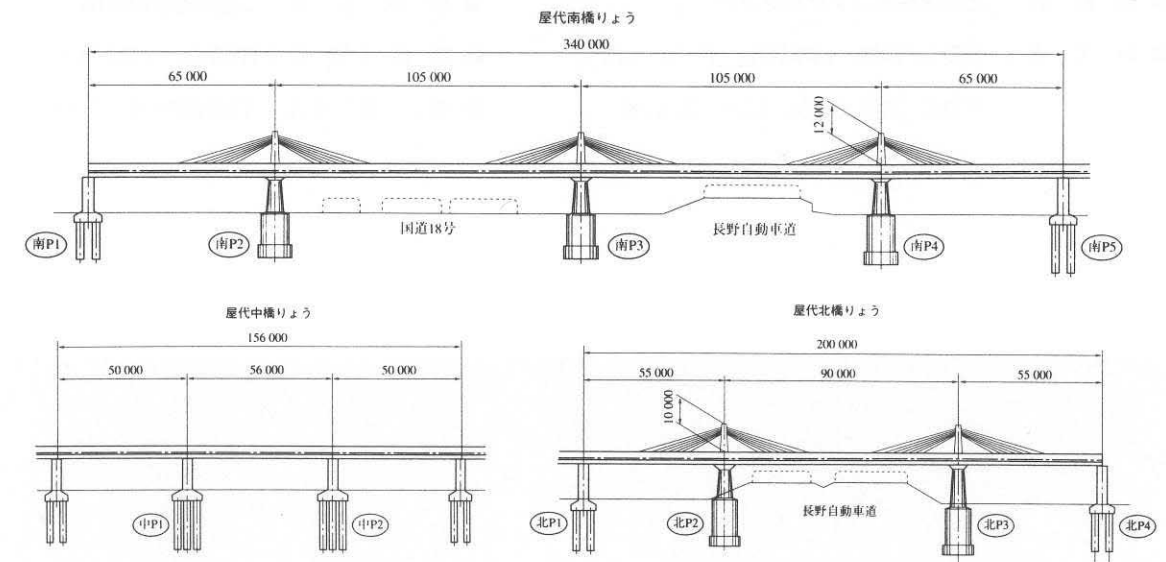
## ■キーワード

- 鉄道橋としては国内初のエクストラードズド橋
- 斜材は2面吊7段（南）、6段（北）
- 主塔の貫通固定部は施工性・施工精度を考慮しプレキャストブロックを使用
- 平成8年度 土木学会田中賞 作品部門受賞

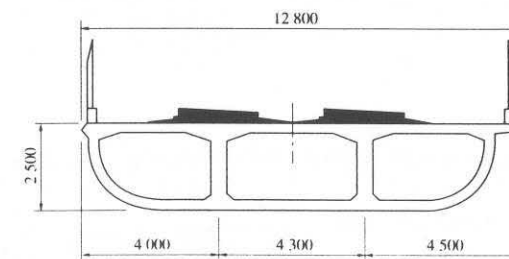


## 構造図

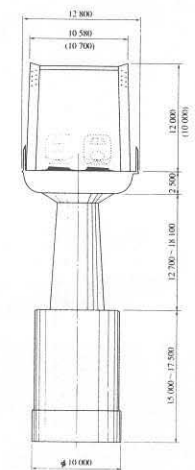
### 側面図



### 主桁断面図



### 主塔及び橋脚断面図



注) カッコ内は、屋代北橋りょうの寸法

## 構造諸元

- 用途：鉄道橋 (P-16)
- 支間割：(南) 63.2m+105.0m+105.0m+64.2m、(中) 49.3m+56.0m+49.3m、(北) 54.3m+90.0m+54.3m
- 斜材：フレシネー工法
- PC定着工法：フレシネー工法
- 架設補助工法：——

## 文献等

- 橋梁 (1993.2、1995.1)
- プレストレストコンクリート (1994.5、1997.1)
- 土木技術 (1994.12)
- プレストレストコンクリート技術協会第5回シンポジウム (1995) 他